



アオサギ

英名: Grey Heron

学名: Ardea cinerea

全長(翼開長): 90-98cm(160-175cm)

静かな流れの河原や農耕地、湿原などでスラーっとした美しい姿を見せる鳥。日本で見られるサギの仲間では最も大きい。立ち姿は深い思索を行っている哲学者のようだが、単にエサを待っているだけだったりする。

5年ほど前、京都の鴨川で、この仲間のシラサギ(正確にはダイサギなど)を間近で見た際、「うわー、関西はこんな鳥がいるんだー綺麗だなあ」と感動したものだが、北海道でも数は多くないがやってくるそうだ。

大きさやその姿からツルと間違われることもあるが、サギは

- ・木に止まる
- ・飛ぶときに首を折りたたむ

という特徴がある。

気楽に飛んでいるときはのんびんだらりと風にあおられつつ羽ばたいていて、
かわいい。(小笠原)

2010年
8月31日

発行:NPB
村上尚美
小笠原彰

春先はあれほどにぎやかだった鳥たちのさえずりもめっきりと聞こえなくなりました。

鳥たちの恋の季節、そして子育ての季節もあと少しで終わり、瘦り鳥たちは南へと旅立ってゆきます。

そうして、季節はめぐる。

ニセコの秋は目前です。



ニセコの隠れた名所

磯谷高原(いそやこうげん)

昭和36年から平成8年まで肉牛を飼育していた旧磯谷牧場跡。標高150mほどの高台ですが、羊蹄山やニセコ連峰の山々、尻別川沿いの田園風景が見渡せ、素晴らしい景色。

また海側を望むと日本海を見下ろし、寿都から羊蹄山までぐるっと一望できます。

地元の人以外にほとんど知られておらず、案内板もありませんが、道路はしっかり整備されています。

NPBブログにて日本海側のパノラマ写真やアクセス方法を書いていますので、御覧ください。

<http://bit.ly/isoya> (PCのみ)

(小笠原)

今月のガイドBook
 つぼみたちの生涯
 - 花とキノコの不思議なしくみ
 田中 脩(著)
 中央公論新社

つぼみほどのようなようにして作られ
 花はどうやって開くのか?
 つぼみと花のナゾを
 解き明かします。

ネジバナ

らせん状に
 咲くピンクの
 花が可愛い

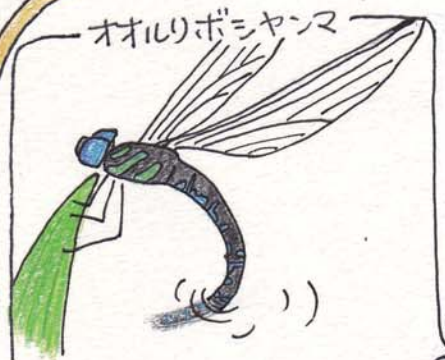
ネジバナは
 公園や道端
 といった人の
 生活圏内でも
 よく見かけ
 られます。



オ-オヨ-
 ーオ-
 ーオ-
 ーオ-
 と聞こえてきたら
 それはアオバト

オオリボシヤンマ

産卵する率を よく
 見かけるようにな
 ってきました。



カバキコマチグモ

ススキやヨシの葉を合わせて
 巣を作り、母グモはこの中
 産卵します。
 その後、子グモたちのエサとして
 その身を与え、一生を
 終えます。

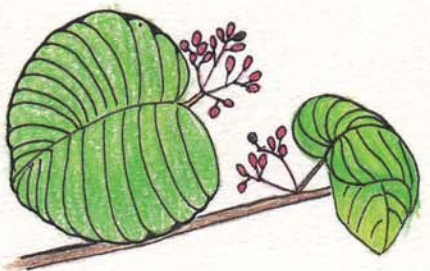
ちゅ、かいを出すと大きな牙で
 かまれます。このグモの毒は
 アサギバチが持っている毒と
 同程度。むやみに
 開けて、いたずら
 しないでね。



オオカメノキ

葉っぱの形が
 カメの甲羅のよう

真、赤な果実は
 やがて黒く熟し、
 鳥たちによって
 運ばれます。



キンミズヒキ
 (金水引)



入口付近、道沿いで
 咲いています

最近の鏡沼のようす

そろそろ夏も終わり。
 実をつけた植物がぐっと増えました。

